



判断力が不安になるその前に  
日常生活自立支援事業

## 成年後見制度 の話を

聞きませんか

これらは、認知症や障がい等により判断能力が不十分な方が地域において安心した生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助や、法的に保護し、ご本人の意思を尊重した支援を行うものです。（詳細は袖ヶ浦市社会福祉協議会ホームページを参照ください。）

現在は、契約社会で本人でないと、預金引出しがさえも大変です。更に、65才以上であれば、

いつそうなっても、おかしくありません。

この先の人生を安心して過ごすには、事前準備が必要なのです。

これらの事業推進を、私達・市社会福祉協議会権利擁護係で行っています。

自治会やシニアクラブ等への説明や、個人からの相談も受けたまわります。



元気な内に準備をしませんか



令和6年度 袖ヶ浦市・陸上クラブ  
休日の中学校部活動の地域移行に向けての試行活動として、年30回実施される計画です。  
スタッフは、学校の先生や一般の人々で、種目・年齢に応じ指導がなされています。自ら参加した子供が多く、楽しそうに体を動かしていました。



6月10日奈良輪小前

奈良輪小PTAの初々しく爽やかな見守り活動  
この活動は、4月から新たなメンバーで毎月4カ所で行われています。  
「見守り活動のやり方は、見て覚えました。旗を振りながら、子供に声を掛けるのは、嬉しい」との感想を頂きました。



公園清掃は毎月一回、班長さん六名で行わっています。広い公園を、暑い季節も寒いときも、子供の笑顔を思い浮かべて行なわれています。感謝の言葉しかありません。

富士見台自治会・班長さんで行う  
富士見台公園の清掃

昭和地区シニア連「体力作り」  
坂戸神社を話しながら登りました

### 編集後記

広報誌の取材は、事業を推進する人、参加した人からお話を伺います。この双方の人たちが喜び、楽しんでおられる時は、取材そのものも嬉しくなります。今回も本当に有難うございました。



### ガウラージドモ食堂

・4月20日市民会館



3月27日坂戸神社・歴史を学ぶ



提供された一つに、溝口代表の故郷・山口の“瓦ソバ”がありました。皆さまからの“私のソウルフード”提案を待っています。